

八幡平市教育委員会会議録

令和2年9月24日（水）

八幡平市教育委員会

令和2年9月八幡平市教育委員会定例会会議録

1. 開催日時

令和2年9月24日（水）午後2時56分から午後3時53分

2. 場所

八幡平市役所本庁舎3階 大会議室

3. 出席者

教 育 長	星	俊 也
委 員	羽 沢	憲 英
委 員	宮 野	朋 士
委 員	高 橋	優 子
委 員	伊 藤	政 行

4. 欠席者

なし

5. 説明等のため出席した職員

教育総務課長兼学校給食センター所長兼図書館長	工 藤 久 志
教育指導課長兼教育研究所長	照 井 英 輝
教育総務課長補佐兼総務係長兼学校給食センター副所長	佐々木 由理香

6. 傍聴者

なし

7. 教育長あいさつ要旨

8月定例会後の主な行事等について報告

- 1) 8月28日（金）高校再編計画（後期計画）に関する意見交換会 後期計画が示され、平館高校を含む小規模高校の維持について提案がなされた。当日、市長も出席したが八幡平市で大いに賛成であるという表明をした。不來方高校と盛岡南高校の統合については、特にも南高校のOBの方々から、なぜ統合するのかよくわからないという意見が多く出された。
- 2) 8月29日（土）寺田小学校運動会 コロナ対策、熱中症対策の両方に気を配りながらの運動会であった。
- 3) 9月2日（水）岩手地区中学校駅伝大会 女子では西根中学校4位、西根第一中学校が9位。男子は西根中学校2位、松尾中学校7位で西根中学校男

子が県大会に進むことになっている。

- 4) 9月3日(木) 令和2年度「わたしの主張」北岩手大会 安代中学校の齋藤さんが「心をひらいて」という題名の主張をして、優秀賞を獲得している。西根中学校の松村さん、松尾中学校の古川さんが優良賞を得ている。安代中学校の子どもたち聞き方も大変立派であった。
- 5) 9月4日(金)～25日(金) 市議会第3回定例会
- 6) 9月6日(日) 八幡平市防災訓練
- 7) 9月8日(火) 第12回八幡平市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 8) 9月12日(土) 大更小、田頭小、平笠小、松野小運動会
- 9) 9月12日(土)～13日(日) 岩手地区中学校新人戦 ソフトテニス男女ともに西根中学校優勝、剣道は男子団体西根中学校優勝、相撲は個人・団体ともに西根第一中優勝、バレーは松尾中学校女子優勝など優秀な成績を収めている。
- 10) 9月15日(火) GIGAスクール整備検討会
- 11) 9月19日(土) 安代小学校運動会
- 12) 9月20日(日) 平舘小学校運動会
- 13) 9月24日(木) 教育委員会9月定例会

10月の主な行事について報告

- 1) 9月28日(月) 第23回少年少女の詩江間章子賞選考委員会
- 2) 9月29日(火) 久慈市立図書館視察
- 3) 10月2日(金) 岩手県中学校駅伝
- 4) 10月3日(土) 西根第一中、松尾中体育祭
- 5) 10月6日(火) 第6回校長会議
- 6) 10月13日(火) 八幡平市コミュニティ・スクールディレクター・コーディネーター懇談会
- 7) 10月14日(水) 岩手県市町村教育委員会令和2年度教育委員部会研修会
- 8) 10月17日(土) 大更小、平笠小、寺田小、松野小、柏台小学習発表会
- 9) 10月19日・20日 宮古地区教育委員会協議会教育委員等先進地視察研修
- 10) 10月21日(水) 10月教育委員会定例会
- 11) 10月28日(水) 令和2年度盛岡教育事務所管内市町教育委員会教育委員等研修会
- 12) 10月29日(木) ・岩手地区中学校総合文化祭
・岩手県市町村教育委員会協議会令和2年度教育長部会

8. 報告事項の要旨

(教育総務課)

・第3回市議会について、初日には人権擁護委員さんや固定資産評価審査委員さんの候補者の推薦等の人事案件、各会計補正予算議案審議が9月4日にあり、すべて議案通り可決になっている。9月10日には条例改正、工事の

変更契約等の議案審議も行われ、全議案通り可決された。人事案件の議案では、すでにみなさんご承知の通り、教育委員会委員の任命に関し同意を求める案件について、本年11月14日をもって3期目の任期を満了します宮野委員さんの再任について、議会の同意を得たものである。宮野委員さんにおかれましては、引き続き委員として今後ともよろしくお願ひします。

一般会計補正予算の関係で大きかったのは、新型コロナウイルス感染症対策に伴う、学びの保障の総合対策パッケージというのがあり、それに伴ういろいろな保健対策、保障に対する経費について計上している。1,450万円ほどになっており、9月4日に議決されているものである。今市議会は決算議会でもあり、先月皆さんからご承認いただいた、教育委員会の施策結果報告について9月10日に報告して、11日の教育民生分科会あるいは16日の総括質疑において審議され、23日に決算特別委員会の方ですべて議案通り可決され、最終日に認定予定の運びになっている。

一般質問は9月7日～9日までの3日間で、9人の議員から通告質問が行われている。4名の議員から教育委員会関連の通告質問があった。1人目は中学の教科書検定結果、新学習要領全面実施に伴って子供の負担増と教職員の長時間労働の進行化について正すような質問の内容であった。魅力ある資料や写真等豊富に掲載され、主体的な学習をより促進する内容になっているし、今はユニバーサルデザイン等によって、教科書の記載やレイアウト等が工夫され、教科書に書き込みができるなど、自学や家庭学習等と連携されるように配慮されてことを冒頭で答弁した。教員にとって授業づくりの視点が明確となっているような内容であるし、教材研究等の効率化に繋がるような内容のものである。ページ数の増が、そのまま教員や生徒の負担増に繋がるものではない旨の答弁をした。2人目、中学生のスマホの持ち込み状況で質問を受けている。実際、中学生のスマホの所持率は、学警連の調査では39.6%ということで把握している。実際本市では、学校等へのスマホの持ち込みは原則禁止としているし、やむを得ない事情で例外で許可している事例は中学校で1件のみとなっている。保護者等から、持ち込み検討の要望は特になくはない状況である。7月末の文科省の通知で、学校への持ち込みは原則禁止すべきと明記されている中、市内の中学校でもその方針に変更はないと捉えている。今後も、各学校で情報モラル教育の推進に一層力を入れ、情報メディアとの上手な付き合いができるよう、指導を継続していく。ネットトラブル、個人の中傷メールの拡散が危惧される。教振でも子供リーダー研修会で、利用ルール・マナーを自分たちで作っているのだから、それをもとに2学期に校内で広める取り組みをしている事例も紹介している。3人目、教師の育成指導と総合的な学習の時間や、社会科副読本における教員の指導力向上の取り組みについての質問をいただいている。総合的な学習の指導力向上の研修は市では教育研究所の先進校研究、30年度は西根第一中学校、昨年度は平舘小学校の学校公開を実施して、市内教職員が参加して指導方法等を研修している。また、社会科副読本の指導では、各小学校の校内研究において社会

科副読本の内容や使い方を共通理解し、教材提示の仕方について職員間で研修を積んでいると。今後も、教育研究所事業中心に児童生徒の学習意欲の向上を図るための、教員研修の充実に努めていくと答弁している。そういう指導力の向上が児童生徒の全国学調、あるいは県学習定着度状況調査でも、それぞれ国、県の平均値を上回る結果が表れているということで、総合的な学習の時間や、社会科学習に意欲的に取り組んでいるということを紹介しながら答弁した。4人目、G I G Aスクール構想を進めるため推進しているところだが、各家庭のネットワーク環境整備と通信費の負担、新しい時代の学びの環境整備に向けた緊急提言におけるG I G Aスクール構想を進めるための要望3点についての見解、コロナ禍の少人数学級の必要性への見解を求める質問であった。ネットワーク環境整備と家庭の通信費の負担について、市教委の7月の家庭内I C Tの環境アンケート調査では、インターネットが利用できない家庭が8.7%、人数にすると83人の児童生徒の家でインターネットが利用できない状況というのは把握している。通信費はもうすでに家庭でインターネットを利用できる環境の方は、各家庭による負担はお願いすることを考えているが、先ほどのパーセントのような方々は、今後オンライン学習の通信費が発生することを踏まえれば、通信費費用負担の公平性を捉えた場合に、どういった支援が必要なのか、今先進事例が毎日出ているところですので、工夫しながら支援策は講じていきたいと思う。その中でも就学援助の世帯には、年間1万円を上限に通信費を支援できる、これはもう構築されているのでその家庭には支援できるが、それ以外でインターネット環境がない世帯が、オンライン学習のために繋げるには、無線を活用したポケットWi-Fiでオンライン学習に臨む、そうした場合の通信費が新たに発生する世帯に、どういった支援が必要かこれから構築していかなければならない。緊急提言ではG I G Aスクール構想を進めるために、スクールサポーター等I C Tの教育人材の配置の充実、将来的に発生する5～6年後の更新費用で、同じような費用が発生する、あるいはランニングコスト等の財政措置についても、国に対して目に見える財政措置を要望していき、緊急提言は的をえたものという形での答弁をした。少人数編成への提言では、それに伴う教員の確保が提言されているので、市内では31人以上の学級で大更小学校6学級、西根第一中学校、松尾中学校各1学級で8学級。30人以下の学級は文科省のガイドラインに沿って机の間隔等は確保できるが、30人を超えている学級というのは、備品等整理しても床面積の中で配慮しても、その間隔はとれないという状況にもある。広い特別教室の活用、マスクの着用、定期的な換気そういった形で感染症予防に取り組んでいる状況下にあるという旨は答弁した。少人数学級は、一人一人の学習生徒指導で良い効果があることは、様々な調査で実証されていることから、現在のコロナ禍における学校の新しい生活様式を踏まえて、学校経営を進める上でも、少人数の環境は良い効果をもたらすものと思われまますので、今後も県や国に対して少人数学級の拡充や、教員定数の見直しについて要望はしていくという旨で答弁した。

決算特別委員会では、今回あまり教育関係の話は出されていないが、GIGAスクール構想に伴って今あるパソコン教室の使い方というのが、心配されている部分があり、今のパソコン教室での情報教育の現場を見ておきたいということから、議会の教育民生常任委員会の視察に対応するものである。1人1台が定着するまでは、パソコン教室にも必要な部分もあるので、数年後はほかの多活用のありかたというのを、検討していかなければならないと思っているところである。

教員住宅の話が毎回上がるが、入居がずっとなく年数も経ち痛んでいる。特に安代の保土沢住宅や吠田住宅、西根教員住宅。市でも空き家対策を施策で掲げている中で、市有物についても早急に計画的に解体撤去して、市民の安全性について配慮していくべきだという提言はいただいている。総合計画の年次計画に搭載しながら、今は設計施工という予算的にも縮減した手法でできるようになったので、1年に1団地、3団地は解体撤去に取り組んでいかなければならないという旨でお答えした。

(教育指導課)

・2学期がスタートして約1か月が経っている。各学校においては1学期から延期されていた運動会・体育祭に向けて、残暑と不安定な天候の中練習に取り組んでおり、8月29日の寺田小学校、9月19日の安代小学校、20日の平館小学校を参観させていただいた。各学校では、新型コロナウイルス感染症対策のために、午前中で開催できるようかなり競技を絞って行っていた。また、徒競走では隣のレーンを空けて走ったり、応援の声を止め太鼓やペットボトルの音だけにするなど、様々な対策が取られていた。また、安代小学校では、長年続けてきた鼓笛隊の最後の演奏が行われた。平館小学校では、大切に引き継がれてきた神楽が披露されるなど、学校行事の大切さとその意義、先生方や子供たち、そして地域の方々の学校行事に対する熱い思いを感じる機会となった。中学校においては、9月5日土曜日岩手県中学校新人大会の相撲競技が、県営武道館相撲場で行われた。西根第一中学校が参加し、団体戦優勝と個人の2種目で優勝という素晴らしい成績を納めた。どの生徒も堂々とした試合ぶりであった。9月12日、13日岩手地区中学校新人大会が行われ、西根中学校はソフトテニス部の男子、女子ともに団体優勝。個人戦では男子・女子それぞれの1ペアが3位、剣道部の男子が団体優勝、女子個人戦でも優勝し県大会への出場権を獲得している。西根第一中学校は、ソフトテニス部の女子個人戦で1ペアが2位となり、県大会への出場権を獲得した。松尾中学校はバレーボール部が、沼宮内中学校との合同チームで出場し、見事優勝し県大会への出場権を獲得している。松尾中学校のソフトボール部の試合を参観したが、1年生が主体のチームでありながら、1球1打ひたむきに向かう各選手の姿に大変感動した。

・指導課の事業として、8月28日金曜日教育研究所の第2回防災教育重点部会を行った。各学校の火山防災に対する危機管理マニュアルを持ち寄り、

八幡平市としての共通したマニュアル作成のための協議を行った。また、学年別・教育目的別火山防災教育カリキュラム作成のため、ワークショップを行い、各学校の実践を元して、教科・領域において、共通に取り上げる指導内容について熱心に協議いただいた。

・教育指導課の今後の予定として、10月～11月上旬にかけて今年度2回目の学校訪問を実施し、道徳と外国語活動・外国語科の授業参観をするとともに、新型コロナウイルス感染症への予防対策の状況などについて、再度確認してきたいと思っている。

各学校では、運動会に引き続き小学校の学習発表会、中学校の文化祭、小学校の修学旅行等を控えている。今後も、子供たちや先生方が、意欲的に教育活動に取り組み、成果を実感できるよう支援してまいりたいと考えている。

9. 報告事項についての質疑

なし

10. 議事

報告第1号 「議会の議決を経るべき議案について」

11. 議事の概要

○星教育長

報告第1号「議会の議決を経るべき議案について」を事務局から説明お願いいたします。

○工藤教育総務課課長

(資料に基づき説明)

○星教育長

はい、ありがとうございました。

報告第1号について説明がありました。ただいまの説明に関しまして、質問等ありましたらご発言お願いいたします。

(委員から「なし」の声あり)

それでは質疑を終結いたします。お諮りいたします。報告第1号「議会の議決を経るべき議案について」原案の通り承認することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○星教育長

異議なしと認め、報告第1号は原案の通り承認されました。

12. その他

○星教育長

それでは5その他に入ります。事務局から何かありますか。

○工藤教育総務課長

ありません。

○星教育長

はい、事務局から以上ですが、委員の皆さん方から何かありましたらお願いします。

○宮野委員

小中学校の修学旅行の計画がわかれば教えてください。

○照井指導課長

中学校につきましては、西根中学校、西根第一中学校、松尾中学校は中止いたしました。安代中学校は、9月8日に盛岡への自主研修ということで、1日の体験をしております。小学校につきましては、本日、松野小学校が三陸方面に旅行に旅立っております。その後全部の小学校さんが、実施する方向で進めております。岩手県内特に、平泉・一関方面、三陸釜石・宮古方面、仙台に行く学校は、田頭小学校と寄木小学校、田山小学校です。平舘小学校は、青森を旅行先といたしました。このような状況であります。

○宮野委員

ありがとうございます。

○星教育長

ほかにありましたらお願いします。

○高橋委員

マスクの配布のことなのですが、高校生も中学生も学校からもらってきて、普通の四角い布タイプなんですけど、5枚も6枚もいただいているのですが、全く使っていない感じで、こういう不織布のタイプが手に入りにくいときに配ってくださったと思うのですが、もう少しカッコいいタイプで、洗たくなるようなものが増えてきているので、今後配る予定が出てきたときは、どんなタイプを使うのかというのを、子どもたちや先生たちから聞いていただいて、使わないで家にあるのがもったいないという気するので、アンケートように聞いていただいてから配っ

てほしいと思いました。

○工藤教育総務課長

今後、マスクの配布の予定はないと思います。今、予算化したのは、あくまで学級で忘れたとか行事で使うとかというストックしておくもの、そういう配慮のために配備したもののなのです。今は、かなり充足してきておりますし、嗜好もいろいろありますので。

○星教育長

アベノマスクが配られた時には、すでにこういう不織布のマスクが普及した後でしたので。またいつか、必要になるときがあるかもしれませんが。

○工藤教育総務課長

県内で大発生した事態になれば、もしかしたらまた配布という策も出てくるかもしれませんが、その際にはそういった部分に配慮した形で対応したいと思いません。

○星教育長

その他ありましたらお願いします。

(委員から「なし」の声あり)

はい特にないようですので、これを持ちまし八幡平市教育委員会定例会は閉じさせていただきます。ありがとうございました。